





もう一度会って  
お礼が言いたくて



はい  
そうです…

それは…  
入学式の筆おろし体験の  
時の慰安員ですか？



なるほど…  
それでもその慰安員に  
会いたい、と

でも学園の慰安室には  
いないし  
筆おろししてもらった時は  
名前も聞けなくて…



…あの、話  
聞いてます？

はい  
ちゃんと  
聞いてますよ♡



僕、筆おろしして  
貰うまで  
自分に自信がなくて  
いつもモジモジして  
たんですけど

でも  
あの慰安員さんに筆おろし  
してもらってから  
自信みたいな  
ものが付いたんです



というか私  
多分その人に  
合ったことありますよ

えっ？

黒髪を二つ結びに  
してて

胸が大きい  
二人出産経験の  
ある…

そ、そうです！  
その人です！



一度だけでしたが  
待機室で  
お会いしましたね

はひにひふの  
ひはんひふに…

啜えながら  
喋らないで下さいっ！

はひは…  
はまへは  
ふひ、ほひうはたへ



あはっ♡  
申し訳ありません  
えうとです

ゆりさん  
という名前で

第二地区慰安所に  
居ると  
言っていましたよ

数日後…  
第二慰安所の一室

あ、あのー

ゆりさん、  
ですよね…？

はい  
ゆりです♡

ち、違う…  
あの慰安員さん  
じゃない…！

肌が同色だし…

すみません  
実は…

はっよぶです♡





あゝ  
でもこんだけデカいと  
しゃぶり甲斐  
ありますわゝ♡

このデカチンで  
何人慰安員  
ハメ潰してきたん  
すかゝ？w

タマもデカいし  
精子の量  
ヤバそう♡

っべゝ  
もう我慢  
できない  
っすわ♡

♡ウウウウウ









イエ〜♡♡♡  
クジラ〜♡♡♡



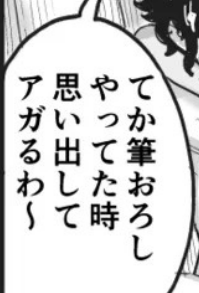
んじや次  
お尻いきま〜♡



日向さまマジ  
反応かわよ〜♡



まっ  
待ってください



てか筆おろし  
やってた時  
思い出して  
アがるわ〜



てかそれだったら  
最初から言っ  
てくださいよ

いや、あの  
す、すいません…

ばんっ♡  
ばんっ♡

ばんっ♡  
ばんっ♡



初体験の人  
探してて…？  
からの人違い…？

ウケるっていうか  
エモいわ♡



あゝでも  
その慰安員あーしの  
友達に似てっかも

え、ええ？



えっとお  
確か8区の方に  
ある慰安所に…

あの  
腰を振る「のやめ…  
あ♡

あ♡



いえ  
僕が勘違いした  
だけなので…

へえ？  
人違いやったん？  
それは  
申し訳ないなあ

フサッ♡

フサッ♡



…あ、私  
よお考えたら  
その人知ってる  
かもしれん



ん〜、でもなあ  
せっかく来て  
くれたしなあ



せやからあ…

うおっ



フサッ♡



とりあえず  
スッキリしときま  
へん？

日向さまの  
おちんぼも  
こおんなにおつきく  
なってることやし♡

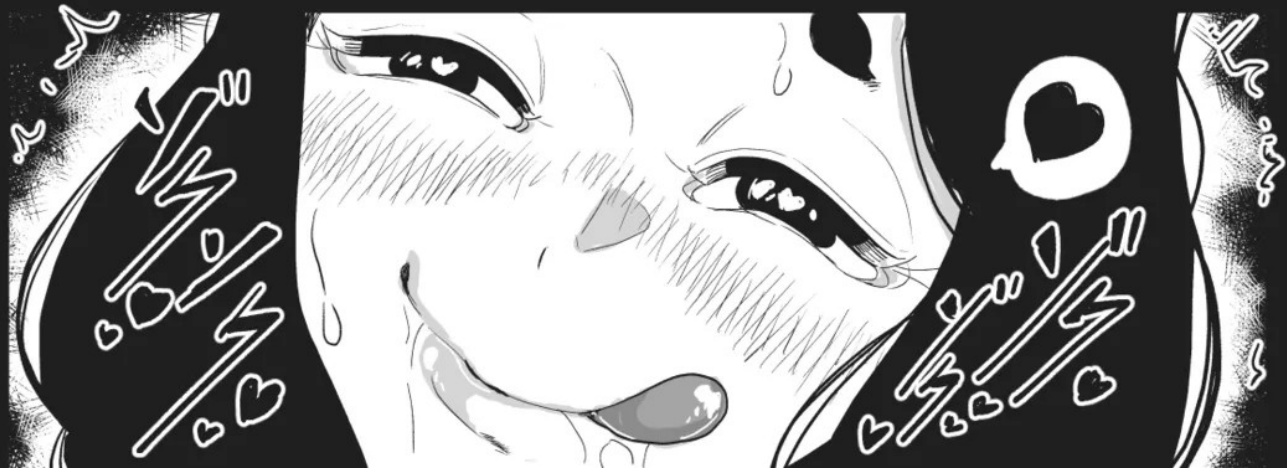
ねえ？  
ええでしょう♡

お  
い  
や  
う  
♡

お  
い  
や  
う  
♡

お  
い  
や  
う  
♡

あ  
♡





それにしても  
ほんまに  
おっきいなあ♡

私のおっぱいで  
挟んでも  
隠しきれへん

こんなん  
はじめてやわ♡

たばっ♡

たばっ♡

たばっ♡



日向さま  
おっぱい好きい？

えっおっぱい？  
え、えと...

す、好きです  
けど...

あは♡  
正直もんやねえ♡

ぐっ♡  
ぐっ♡



そんな  
ええ子には  
ご褒美あげん  
となあ？♡

ぐっ♡

ぐっ♡

ええでしよう、これ？  
得意技やねん♡

!?  
!?

おっぱい  
しゃぶりながら

おちんちんも  
気持ちよお  
できる♡

スリ♡スリ♡

♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡

…あ  
先っぽのほう  
ぷくうって  
膨らんできたなあ♡

いつでも  
びゅー♡♡♡  
してええからね♡

♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡



あら♡  
いい射精っぷり♡

いぐっ♡

イクッ♡

ド  
エ  
ッ



そんなに  
気持ちよかったん？♡  
慰安員さん  
冥利に尽きるわあ♡

あ、ありがとう  
ございます…  
それで、あの

ああ  
せやったわ！  
たしか…

そのあと…

僕は  
つたない情報を  
頼りにしながら

放課後や休みの日に  
いろんな  
慰安所・慰安室を  
巡りました

そんな毎日を  
過ごしていき...





こんにちわ  
愛莉です♡

今日は  
よろしく  
お願いします♡

いっっぱい  
気持ちいい事  
しようね♡

ってあれ？



やっぱり  
無理なのかな  
なあ…



まあ慰安員なんて  
星の数ほどいます  
からねえ

…ですよね



なるほど  
ねえ…





ちょっと記憶が  
ぼんやりしてて...

うくん  
どうだったかな？

私のおまんこ  
ぶっ壊れるくらい  
使ってくれたら  
思い出すかも  
しれません♡



え...でも  
そんなこと...

もじ...

え...?それじゃあ  
思い出せない  
ですねえ



このままだと  
日向さまは  
永遠にお姉ちゃんと  
会えないかも...

ゴッ

グッ

グッ

グッ





おっ♡  
思い出しっ  
ました♡

おほっ♡

あがっ♡

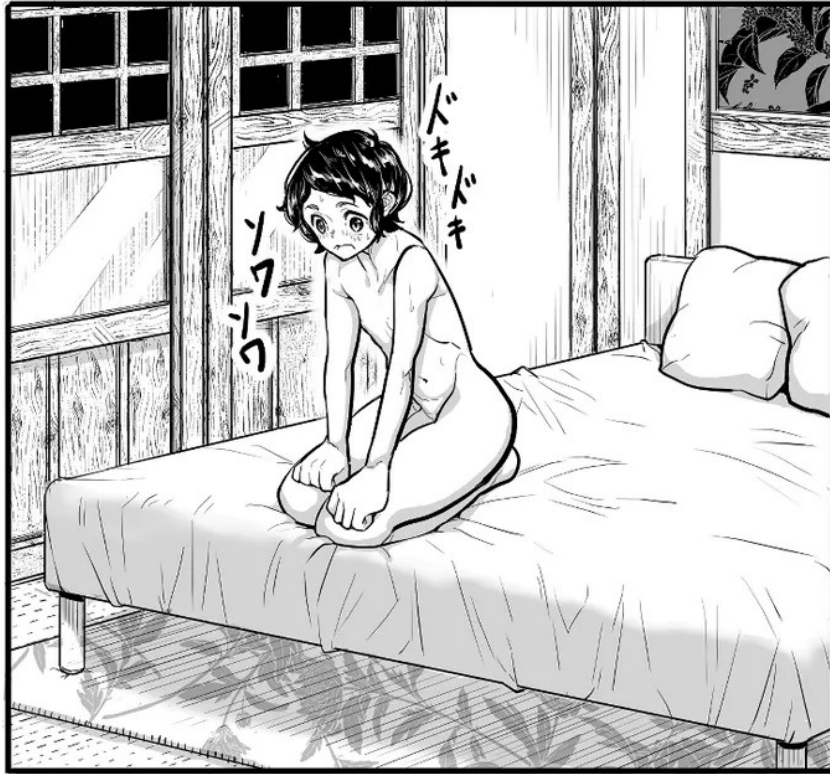
16地区のっ♡  
予約制慰安所っ♡  
にいます♡

名前っはっ♡  
お姉ちゃんっの♡  
名前はっ♡



スッ♡





本日、ご奉仕させて  
いただきます

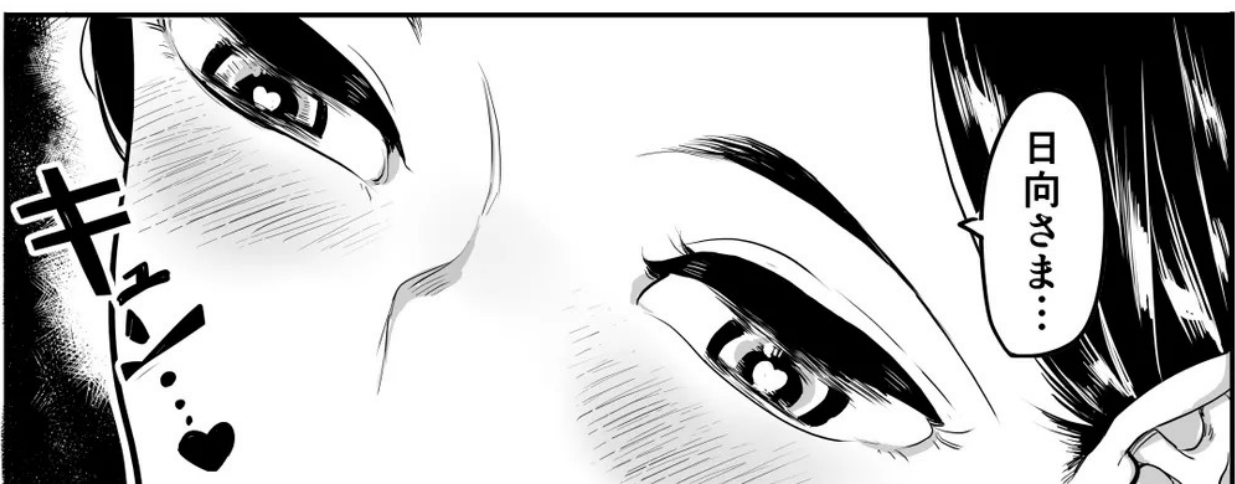
月音と申します  
よろしく  
お願いします

お隣  
失礼しますね

あら...







私少し前に  
赤ちゃんを  
産んだんです

それで焼印が  
去年より1つ増えた  
んですが…

時期的に考えると  
日向さまに孕ませて  
もらったかも  
しれないんです♡

ここ  
見てください



実は今日  
出産してから  
最初の奉仕活動  
でして

お腹の中も  
空っぽ♡  
ですから…



た・ね・ず・け♡  
出来ちゃいます♡

なの…



A国男性である  
日向さまの  
立派なおちんぼで

植民地産の  
使い古しの便所穴では  
ありませんが

精一杯マン肉動かして  
ご奉仕させて  
いただきますので

精子いっぱい  
お恵み下さい♡



あっ♡あっ♡  
腰がっ♡  
止まんないっ♡

月音さんの穴っ♡  
前よりっ♡  
やばいっ♡

ありがとうございます♡  
ございます♡  
でもユルかったら  
言ってくださいね？

ケツ穴に  
おもちゃを突っ込めば  
少しは締まりも良く  
なりますので♡

全然ユルくないです♡  
すごい気持ちいい  
ですっ♡

あっ♡  
本当ですか？



中がウネウネ  
おちんちんに  
絡みついて♡

いっぱい  
しごいてくれる♡

奥までふわふわ♡  
僕のおちんちん  
全部飲み込んで  
くれる♡

とにかく  
このマンコ気持ち  
良すぎますっ♡

いっぱい  
おまんこ穴褒めて  
くれて嬉しいです♡

えっ♡

おっ♡







私おっぱい  
まだ出るんです♡

もし  
よろしければ  
お飲み  
に  
な  
ら  
れ  
ま  
す  
か  
?

もちろんです♡  
いくらでも  
お飲み下さい♡

おっぱい…  
いいいん  
ですか?

おまんこ  
ほじりながら  
でも  
いいですし♡





あん♡  
もつと強く  
しゃぶっても  
いいですよ♡

あ♡  
あ♡

おっぱい  
吸い尽くすくらい  
絞っちゃって  
ください♡

じゅる♡  
じゅる♡

ギン

んんんんん

ちゅ♡  
ちゅ♡

あ♡  
あ♡

んんんんん

んんんんん











# あとがき

ご購入ありがとうございます。沼坂星作といいます。  
今回の作品を描こうとした経緯、というか、元ネタ、を  
書いておこうと思います。

私が以前アルバイトをしていた職場に、Aさんという男性がいました。  
彼はそのアルバイト以外にも複数の仕事を掛け持ちしており、  
忙しい分、お金の余裕はあるようでした。

では、その稼いだお金を彼が何に使っているのかというと、  
ほとんど全て風俗に注ぎ込んでいるというのです。

その入れ込み様は凄まじく、誇張抜きで週9回くらいで  
様々な場所・タイプの風俗店を利用してるというのです。

何故そこまでするのか？と私が聞くと、初体験の風俗嬢に  
会いたいから、というのです。

詳しくは教えてくれなかったのですが、その女性のおかげで  
今の自分がある、だからお礼が言いたい、なので風俗店に  
通って探している、彼はそう言っていました。

私は内心、いや、それが本当なのだとしたら無理があるのでは？  
とあってしまいました。もう風俗店で働いてないかもしれないし、  
人数だって全国に数えきれないほどいるわけです。

しかも、彼がその女性に会ったのは30年ほど前だと言います。  
そんな生活を20年続けている…

僕はそれらの懸念を彼に伝えませんでした。

休憩中に血走った目で風俗店サイトをスマートフォンで閲覧し、  
鬼気迫った様子で初体験の女性のことを何度も語る彼に対し、  
少し恐怖心を覚えていたからです。

ただ、理屈ではなく、ある種の信念、信仰に殉ずる敬虔な殉教者  
のような生き様に、尊敬の念を感じていたのも確かです。

Aさんはその後、無断欠勤が続いて、以来行方知らずになり  
私もそのアルバイトは辞めてしまったので、その後のことは  
わかりません。今から5年くらい前の話です。

この話は、そんな彼を思いながら描きました。

長々と書いてしまいましたが、

改めて読んでいただきありがとうございます。

またの機会があれば、その時は是非、よろしくお願いします。

## 沼坂星作

※インターネットへの違法アップロード、ネットオークションフリマアプリなどへの出品等、  
不特定多数に向けた全ての転載・転売行為を禁じます